

令和5年3月7日

各教職大学院長 殿

各短期大学・大学・大学院の長 殿

各教員養成機関の長 殿

相模原市教育委員会
教育長 渡邊 志寿代
(公 印 省 略)令和5年度実施相模原市立学校教員採用候補者選考試験における大学推薦者特別選考
について (通知)

このことについて、別添実施要領のとおり実施します。

つきましては、貴校学生へ周知していただくとともに、本市立学校教員となることを志望し、かつ、推薦要件を満たす方を御推薦くださいますようお願い申し上げます。

1 推薦対象の受験区分・教科

全受験区分・教科等で推薦できます。人数制限は設けません。また、障害者選考と兼ねて受験することもできます。

受験区分	教科等
小学校	小学校全科、小学校全科（英語コース）、小学校全科（特別支援）
中学校	国語、社会、数学、理科、音楽、美術、保健体育、技術、家庭、英語、特別支援
養護教諭	

2 第1次試験の一部免除

令和5年7月9日（日）実施の第1次試験（「教科専門試験」及び「一般教養・教職専門試験」）のうち、「教科専門試験」を免除します。

3 応募（推薦）の手続き

- 別添実施要領を御確認いただき、貴校において提出書類を取りまとめ、封筒表面に「大学推薦書 在中」と朱書きの上、一般書留又は簡易書留により提出してください。また、取りまとめを行う担当部署、担当者名及び連絡先を明記してください。
- 「成績に基づく推薦書（様式2）」は複写して御利用ください。裏面問い合わせ先の課メールに御連絡いただければ、データをお送りいたします。
- 受験者には、相模原市教育委員会のホームページ及び令和5年度実施相模原市立学校教員採用候補者選考試験実施要項（令和5年4月3日（月）公表予定）等により、本試験の最新情報を確認するようお願いください。

(裏面に続きます)

4 申込期間

令和5年4月3日（月）～5月26日（金）（当日消印有効）

5 留意事項

- (1) 相模原市教育委員会において提出書類の審査を行い、推薦要件を満たしていない場合又は内容に疑義がある場合にのみ貴校に御連絡いたします。
なお、推薦要件を満たしていると判断した場合は、受験者への受験票交付をもって貴校への報告にかえさせていただきますので、必要に応じ、受験者から報告を受けてください。
- (2) 受験票及び写真票は、令和5年6月19日（月）以降、受験者の自宅へ郵送いたします。
- (3) 大学推薦者特別選考で受験する方は、令和5年7月9日（日）に実施する一般教養・教職専門試験を受験していただきます。
- (4) 第2次試験は、他の選考区分の受験者に含め合否の判定を行うため、加点などの優遇措置はありませんのであらかじめ御了承ください。ただし、障害者選考と兼ねて受験を希望する方は、第2次試験において、別の選考基準を設けるものとします。
- (5) 大学推薦者特別選考で合格した方は、進学又は修学のための採用期日の延期はできませんので御注意ください。
- (6) 障害者選考と兼ねて受験を希望する方は、合格後に、障害者手帳、診断書及び判定書のいずれかの写しを提出していただきます。
- (7) 課程認定を受けている校種・教科等以外での推薦は可能ですが、課程認定を受けている免許状及び受験校種・教科等の免許状を取得している方または取得見込みの方を対象とします。
- (8) 別科、専攻科等の推薦につきましては、下記までお問い合わせください。
- (9) ご不明な点等がありましたら、別添 Q&A をご覧いただくか、下記までお問い合わせください。

【提出先及び問い合わせ先】

〒252-5277

相模原市中央区中央 2-11-15

相模原市教育委員会 教育局 学校教育部

教職員人事課（担当：山上、佐々木）

電話 (042)769-8279

課メールアドレス k-jinji@city.sagamihara.kanagawa.jp

令和5年度実施相模原市立学校教員採用候補者選考試験における
大学推薦者特別選考実施要領

1 目的

この要領は、令和5年度実施相模原市立学校教員採用候補者選考試験における大学推薦者特別選考の推薦要件等について必要な事項を定める。

2 定義

この要領において「大学等」とは、短期大学、大学、大学院、教職大学院及び文部科学大臣が指定する教員養成機関のうち、次項に定める推薦対象の受験区分・教科の一種、二種又は専修教諭普通免許状の課程認定を受けている全ての学校とする。

3 推薦対象の受験区分・教科等

大学推薦者特別選考の対象は、全ての受験区分・校種・教科等とする。(障害者選考と兼ねて受験することも可とする。)

受験区分	校種・教科等
小学校	小学校全科、小学校全科(英語コース)、小学校全科(特別支援)
中学校	国語、社会、数学、理科、音楽、美術、保健体育、技術、家庭、英語、特別支援
養護教諭	

4 推薦人数

制限無し(全ての受験区分・教科等において、次項の推薦要件を満たした者に限る。)

5 推薦要件

推薦の対象となる者は、相模原市立小学校、中学校、義務教育学校教員を志望し、かつ、次の各号全ての要件を満たす者とする。

- (1) 令和6年3月31日までに大学等を卒業(修了)見込みの者
- (2) 受験する受験区分・教科等の教諭普通免許状(特別支援を受験する者については、教諭普通免許状及び特別支援学校教諭普通免許状)を令和6年3月31日までに取得又は取得見込みの者
- (3) 昭和39年4月2日以降に出生した者
- (4) 地方公務員法第16条及び学校教育法第9条による欠格事項に該当しない者
- (5) 学業成績が優秀(優(80~100点相当)の単位数が60%以上)の者
(大学等を卒業見込みの者は学部における成績、大学院等を修了見込みの者は大学院等の成績から算出(小数点以下切捨て))

(裏面に続く)

6 申込手続

(1) 提出書類

- ア 令和5年度実施相模原市立学校教員採用候補者選考試験受験申込書(大学推薦者用)【様式1】
- イ 成績に基づく推薦書【様式2】
- ウ 成績証明書(大学等所定の様式)
- エ 返信用封筒(長形3号)

84円分の郵便切手を貼付し、受験票及び写真票(以下「受験票等」という。)の送付先(受験者の郵便番号、住所及び氏名)を明記する。

(2) 申込方法

大学等において提出書類を取りまとめ、書留により、相模原市教育委員会へ提出するものとする。(角形2号の封筒の表面に「大学推薦書在中」と朱書きの上、取りまとめ担当部署、担当者名及び連絡先を明記)

(3) 申込期間

令和5年4月3日(月)から同年5月26日(金)まで(当日消印有効)

7 書類審査

相模原市教育委員会は、提出された書類について審査を行い、資格要件を満たしていると判断した場合は、受験者に対し受験票等を交付する。資格要件を満たしていないと判断した場合は、大学等へ連絡し、一般選考での受験とする。

8 選考方法

受験票等の交付を受けた者については、次のとおり特別選考を行う。

- (1) 令和5年7月9日(日)に実施する第1次試験(「教科専門試験」、「一般教養・教職専門試験」)のうち、「教科専門試験」を免除する。
- (2) 第2次試験については、他の選考区分の合格者と同様に取り扱うものとする。ただし、障害者選考と兼ねて受験を希望する者は、特別の選考基準を設けるものとする。

9 併願制度

- ・特別選考の大学推薦者で、該当の免許状を両方取得見込の方は、併願制度を利用できます。
 - (1) 第1希望：中学校教諭(全教科のうちいずれか) / 第2希望：小学校教諭
 - (2) 第1希望：養護教諭 / 第2希望：小学校教諭
 - (3) 第1希望：中学校教諭(全教科のうちいずれか) / 第2希望：中学校教諭(国語、理科、技術、家庭のいずれか)
- ・第1次試験は、第1希望、第2希望の教科等において、それぞれ結果が出ます。合格した教科等のみ本人に郵送で結果通知され、第2次試験に進むことができます。
- ・第2次試験においては、第1希望、第2希望の教科等において、名簿登載、名簿不登

載に関わらず、本人に結果が郵送で通知されます。

- ・第1希望、第2希望両方名簿登載となった場合は、第1希望の教科等の採用予定者となります。

10 その他

- (1) 推薦する大学等及び受験者は、申込手続前にあらかじめ、令和5年4月3日(月)に公表する「令和5年度実施相模原市立学校教員採用候補者選考試験実施要項」の内容を確認するものとする。
- (2) 大学推薦による選考試験に合格した者は、教職大学院又は大学院修学のための採用期日の延期はできないものとする。
- (3) 合否結果については、受験者本人に通知するほか、第2次試験結果発表後、相模原市教育委員会から推薦した大学等に通知する。
- (4) 課程認定を受けている校種・教科等以外で推薦する場合、課程認定されている免許状及び推薦校種・教科等の免許状を取得または取得見込みの者に限る。
- (5) この要領に定めるもののほか、大学推薦者特別選考の実施に際し、必要な事項は別に定める。

相模原市大学推薦 Q&A

1

「中学校」で課程認定を受けているが、別の大学と連携して「小学校」の免許状の取得が可能となっています。その場合、「小学校」で推薦することは可能ですか。

課程認定されている「中学校」の免許状と受験する「小学校」の免許状の両方が取得見込み(または取得済み)の場合、推薦することができます。受験校種の「小学校」の免許状のみ取得見込み(または取得済み)の場合は、推薦することはできません。

2

通信制の学部でも推薦することは可能ですか。

卒業見込みであり卒業証明書が出せること、大学で成績が証明できることの2つの条件を満たしていれば、推薦することができます。

3

全単位数とは、卒業に係る単位数か、学生が取得した単位数のどちらですか。

学生が取得したすべての単位数となります。ただし、評価できない科目(合格や認定など)については、取得単位数から除いて算出してください。

4

大学推薦の書類審査の結果、推薦要件を満たしていないと判断された場合、一般受験はできますか。また、大学推薦の受験票の発送が6月中旬頃となると、申込が締め切られているが大丈夫でしょうか。

推薦要件を満たしていない場合は、大学にその旨を連絡します。その上で、受験可能かどうかの判断をしますので、確認をお願いいたします。受験可能と判断された場合は、申込が締め切られた後でも手続きは可能となります。推薦要件を満たしている場合は、受験者への受験票発送をもって大学への報告とかえさせていただきます。

5

大学推薦の申込書や推薦書は、今後ホームページ上で公開されますか。

ホームページ上では、大学推薦実施要領のみ公開します。申込書や推薦書は、教職員人事課の課メール宛にご連絡をいただければ電子データを送らせていただきます。

(教職員人事課 メールアドレス) k-jinji@city.sagamihara.kanagawa.jp

6

障害者手帳を持っているが、大学推薦での受験は可能ですか。

障害者選考と大学推薦を兼ねて申込みことができます。その場合は、1次試験は大学推薦者と同様に「教科専門試験」を免除します。2次試験においては、障害者選考として別の基準を設定するものとします。

7

「大学3年生等早期チャレンジ!!」で受験した場合、大学4年生の時にどのようにすれば、大学推薦者の併願制度を利用できますか。

大学3年生の際に、第1希望、第2希望の教員免許状を取得のために単位を取得中の方のみ、「大学3年生等早期チャレンジ!!」で第2希望まで受験申込時に「免許状取得見込」として申請ができます。合格点は、教科等ごとに違いますので、第1希望、第2希望の1つだけ合格になることもあります。仮に、大学3年生の時の試験で両方合格となり、大学4年生で大学推薦が受けられれば、第1希望、第2希望の教科等の両方とも第2次試験からの試験となります。

8

第1希望が中学校国語、第2希望を小学校全科で併願して受験した場合、第2次試験の模擬授業は何の教科を行えばよいですか。

併願した教科等が両方第1次試験に合格した場合、第2次試験は第1希望の教科等を行ってください。この質問の場合は、中学校国語の模擬授業となります。第1次試験で第2希望の教科等のみ合格した場合は、第2希望の教科等の模擬授業を行ってください。この質問の場合は、小学校のいずれかの教科の模擬授業となります。

大学推薦者用(様式1)

受験番号
*記入不要

令和5年度実施 相模原市立学校教員採用候補者選考試験受験申込書

私は、相模原市立学校教員採用候補者選考試験を受験したいので、申込みます。
 なお、私は当該試験の実施要項に掲げてある受験資格をすべて満たしており、この申込書の記載事項は事実と相違ありません。
 ※裏面の「申込書の記入要領」をご覧の上、記入してください。

選考区分 *該当に○をしてください。		受験区分・教科等 *受験を希望する受験区分に○をしてください。 *中学校受験者は教科等も記入してください。 *中学校を第2希望として併願する場合は、いずれかの教科に○をしてください。					
特別選考	障害者選考	小学校全科	小学校全科 (英語コース)	小学校全科 (特別支援)	中学校	(教科等)	養護教諭
大学推薦							
併願制度の第2希望 ※第1希望が中学校か養護教諭で、免許状を取得見込の教科等のみ選択できます。						国語・理科 技術・家庭	
ふりがな				生年月日	昭和 平成	年 月 日	日生
氏名				年齢	令和6年4月1日現在		歳
ふりがな							
現住所	〒 - - 自宅() - 携帯() -						
上記以外の連絡先 (緊急時に使用)	連絡先名(本人との関係) 携帯() -						
学歴 (最終学歴から 高等学校まで) *最終学歴から 記入してください。	学校名	学部・学科名	卒業・修了(見込)年月日		卒業・修了区分		
			昭 令 平 年 月 日		卒業・修了・ ^(修) 見込・中退		
			昭 令 平 年 月 日		卒業・修了・中退		
			昭 令 平 年 月 日		卒業・修了・中退		
			昭 令 平 年 月 日		卒業・修了・中退		
受験・選考区分に係る事項	免許状の種類		教科(中学校のみ)		取得状況		
					取得・見込		
					取得・見込		
上記免許取得のための 大学等学歴	学校名	学部・学科名	卒業・修了(見込)年月日		卒業・修了区分		
			昭 令 平 年 月 日		卒業 修了 ^(修) 見込・中退		
小学校全科 (英語コース) 受験者のみ記入 *記号に○をしてください。	ア 中学校英語免許状又は高校英語免許(取得又は取得見込み) イ TOEFL iBT(インターネット版TOEFL) 72点以上 ウ TOEIC Listening&Reading Test(IPテストは除く) 785点以上 エ 実用英語検定準1級以上		取得(見込)年月		取得状況		
			昭 令 平 年 月		取得・見込		
小学校全科(特別支援) 中学校特別支援 受験者のみ記入	実施要項「4 受験資格」 の(2)イの(ア)に該当する場合 ※上級免許のみ		特別支援学校教諭普通免許状の種類		取得(見込)年月		
			昭 令 平 年 月		取得・見込		
障害者選考受験者 のみ記入 *種別に○をしてください。	身体・精神・療育		級	障害の内容			
	診断書等所持の場合は、「その他」に記入		その他 ()				
加点 特定の免許状・資格所有者 に対する加点を希望する方 のみ記入	免許状・資格の種類	教科(中学校のみ)	点数・級(英語資格のみ)	取得(見込)年月		取得状況	
				昭 令 平 年 月		取得・見込	
受験上配慮を要する事項 (受験区分に関わらず該当者のみ)							
相模原市立学校での常勤代替教諭(臨時的任用職員)及び非常勤講師の登録を依頼するために、受験申込書に記載した個人情報を利用することについて							
同意する				同意しない			

志望動機 (200字以内)	
------------------	--

懲戒処分に関する質問

本質問に対して、故意による虚偽の回答又は記載内容の秘匿があった場合、令和5年度の採用候補者名簿より除名になる場合がありますので、ご注意ください。また、採用後も懲戒処分の対象になる場合があります。

① あなたはこれまでに懲戒処分を受けたことがありますか。	ある	ない
② ①で「ある」と答えた方 懲戒処分発令日、発令事項及び発令者をご回答ください。		
発令年月日①	発令事項	発令者①
発令年月日②	発令事項	発令者②
発令年月日③	発令事項	発令者③

令和5年度実施 相模原市立学校教員採用候補者選考試験受験申込書 記入要領

- 令和4年度実施 相模原市立学校教員採用候補者選考試験実施要項をよく読んでから記入してください。(本人自筆のこと)
- 虚偽の記載をすると採用される資格を失うことがあります。
- 網掛部を除いて、申込書表面の該当する欄すべてに記入してください。障害者選考と兼ねて申込む方は、該当する欄も記入してください。記入に当たっては、ペン又はボールペン(黒)を用いてかい書で、数字は算用数字で記入してください。
- 申込後の受験区分・教科等・選考区分の変更はできません。
- 現住所欄には、同居をしている場合は同居先をはっきり記入してください。(例:1丁目1番地1号 ○○方)
- 受験する受験区分・教科等の免許状欄には、上級免許状のみ記入してください。例えば、一種免許状所有者で、採用時までに専修免許状を取得見込の方は、専修免許状を記入してください。
- 特定の免許状・資格所有者に対する加点を希望する方は、免許状・資格の種類、点数・級(英語資格による加点希望者のみ)、取得(見込)年月、取得状況を記入してください。
- 小学校全科(英語コース)で受験する方は、該当する記号に○をし、免許取得(見込)年月や点数、級を記入してください。
- 小学校全科(特別支援)又は中学校特別支援で受験する方は、特別支援学校教諭普通免許状(盲・聾・養護学校教諭普通免許状を含む)の取得状況又は特別支援教育担当としての教職経験期間(通算2年以上)を必ず記入してください。(小学校教諭普通免許状又は中学校教諭普通免許状は、記入要領6にある免許状欄に記入してください。)
- 会場準備の都合上、受験に際し、配慮を要する場合(車椅子を使用されている方など)は、その旨を「受験上配慮を要する事項」欄に記入してください。

(様式2)

チェックを入れてください。 短期大学 大学 大学院 教職大学院 教員養成機関

令和 年 月 日

相模原市教育委員会 へ

成績に基づく推薦書

令和5年度実施相模原市立学校教員採用候補者選考試験大学推薦特別選考について、次の者が推薦要件を満たしていると認められるので推薦します。

(1) 被推薦者 ※全受験区分、教科等で推薦可能

受験区分		校種・教科等	
併願の有無		併願ありの場合、 第2希望の教科等	
ふりがな		R6.4.1年齢	生年月日
氏名			平成 年 月 日 生
学校名		学部 学科	
卒業修了 年月日	令和6年3月31日	<input type="checkbox"/> 卒業見込	<input type="checkbox"/> 修了見込

(2) 成績に関する事項

成績：優（80～100点相当）の割合 （推薦基準…「優」の単位数が60%以上）	%	「優」の単位数	取得総単位数
		/	

※評価できない科目（合格・認定等）は「取得総単位数」から除く。
※小数点以下は切り捨てる。

(3) 所有するまたは取得見込みの教諭普通免許状（すべて記載してください。）

免許状の種類	教科（中学校のみ）	取得状況

※小学校特別支援又は中学校特別支援を受験する場合は、教諭普通免許状及び特別支援学校教諭普通免許状が必要

(4) 推薦書記載責任者

職名	氏名	連絡先（電話番号）